

科目名	文学	科目コード	20430
-----	----	-------	-------

学科名・学年	電気電子システム工学科・4年（プログラム1年）
担当教員	今野 哲・猪平 直人（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	『北越雪譜』岩波文庫、及び担当者によるプリント（開講時に受講者に頒布する。）。
補助教材	担当者によるプリント
参考書	国語辞典・古語辞典等

### 【A．科目の概要と関連性】

鈴木牧之『北越雪譜』の中から、説話的な性格の強い話を選んで講読する。あわせて共通性のある内容を持つ古典文芸作品の説話なども講読して比較を行い、各話の考察を通して、雪国の風土と、日本人の伝統的な精神性についての理解を深める。

関連する科目：国語（1～3年次及び4年前期履修）、文学 A・B（次年度履修）

### 【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
古典文学の基本的な読解力、深く鑑賞する能力を身に付ける。	35%	a1
日本人の伝統的な思考様式を理解する能力を身に付ける。	35%	a1
論理的な文章を書く能力と、基本的な口頭発表の能力を身に付ける。	30%	b1

### 【C．履修上の注意】

担当者を決めて、受講者による作品講読と口頭発表を行う（受講者全員）。『北越雪譜』（岩波文庫）は各自購入すること。配布されたテキストや教材を事前に読み、予習しておくこと。必要に応じて、国語辞典・古語辞典を持参し、適宜利用すること。

### 【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（0%）【内訳：前期中間0，前期末0】

その他の試験（40%）

レポート（60%）

【E. 授業計画・内容】

後期

回	内容	備考
1	ガイダンス・発表担当の確認	
2	『北越雪譜』講読(1)	
3	『北越雪譜』講読(2)	
4	『北越雪譜』講読(3)	
5	『北越雪譜』講読(4)	
6	『北越雪譜』講読(5)	
7	『北越雪譜』講読(6)	
8	『北越雪譜』講読(7) / 理解度試験(1)	
9	『北越雪譜』と中谷宇吉郎	
10	先行説話と『北越雪譜』(1)	
11	先行説話と『北越雪譜』(2)	
12	先行説話と『北越雪譜』(3)	
13	先行説話と『北越雪譜』(4)	
14	先行説話と『北越雪譜』(5)	
15	先行説話と『北越雪譜』(6) / 理解度試験(2)	